

川崎医療福祉大学 大学院

臨床心理学専攻 2026 年度指導教員および修士論文タイトル例

指導教員（50 音順）と主な研究内容

進藤 貴子	不登校支援、高齢者心理学、犯罪被害者支援
澤原 光彦	臨床精神医学（精神病理、精神科救急、総合病院精神医学等）
高尾 堅司	防災対策実行意図の規定因に関する社会心理学的研究
武井 祐子	乳幼児期の発達、乳幼児に関わる人への援助、乳幼児の気質
谷原 弘之	職場のメンタルヘルス、ストレス
福岡 欣治	ソーシャルサポート、ストレス、心理的適応
水子 学	高次脳機能障害者およびその家族における QOL

※各教員に関する詳しい情報は、本学公式 Web サイトを確認してください。

※他に 14 名の教員が「指導教員補佐」として必要に応じ研究指導を補佐します。

これまでに指導した修士論文のタイトル例〔各教員 5 本まで選定〕

進藤（2026/03/06 更新）

アイデンティティ及び公的自己意識とポジティブボディイメージとの関連
ネガティブ・ケイパビリティと感情表出が精神的健康に与える影響
不登校経験者と未経験者における「ひとりでの居場所感」の検討
良いこと日記の筆記が過剰適応者のセルフ・コンパッションに及ぼす影響
大学生の援助関係における情緒的巻き込まれ傾向——自他境界の曖昧さと自己有用感の低さについて——

澤原（2026/03/06 更新）

理想自己志向性と諦めに対する認知が現代大学生の主観的幸福感に及ぼす影響
重要他者による役割感が見捨てられ不安と過剰適応に影響するか
授業中の私語と社会・個人志向性の関連——対人関係維持への重要性に着目して——
ジェンダー自尊心とトランスジェンダーに対する態度の関連
当事者の精神障害に対する意識・態度及びその変容過程

高尾（2026/03/06 更新）

共感とセルフ・コンパッションが精神的健康に及ぼす影響
誇大型自己愛と過敏型自己愛が攻撃行動に与える影響
青年期の愛着スタイルがもたらすインターネット上で出会った相手への信頼感の差異
LINE 相談を活用した援助要請意図の規定因——計画的行動理論の観点より——
リスク認知と衝動性が情報モラル行動に及ぼす影響

武井 (2026/03/06 更新)

自己志向的完全主義傾向が反芻を介して抑うつに及ぼす影響
自閉症スペクトラム障害児の食行動の問題に対する養育者の困り感の変化及び支援者に求められる支援
高齢者の精神的健康に寄与する世代間交流の検討
養育スキル実演動画視聴が親子相互交流療法に基づくホームワークの継続にもたらす効果
大学生のレジリエンスが援助要請スキルと援助評価に及ぼす影響

谷原 (2026/03/06 更新)

心理専門職養成課程の大学生が秘密保持義務を学習するうえでの課題の検討
愛着スタイルがレジリエンスを介して対人過敏・自己優先志向に与える影響
学生アルバイトにおけるワーク・エンゲイジメントが心理的 well-being に与える影響
不登校児の養育者が親の会に参加するまでの心理的過程及び情報提供支援の在り方の検討

福岡 (2026/03/07 更新)

自立と依存のバランスが青年のソーシャルサポートに関する期待と適応感に及ぼす影響
重大なネガティブ体験の意味づけ過程に対する自己開示と受け手の反応の役割
親のソーシャルスキルが大学生のソーシャルスキルに与える影響
大学生の認知する祖父母の機能と自身の心理的発達および高齢者イメージとの関連
インターネット利用動機の違いによる自己制御能力と孤独感のもたらすインターネット依存プロセスの相違

水子 (2026/03/05 更新)

自転車走行中の「ながらスマホ」抑制意図に対する心理的規定因——予期後悔を媒介とした因果モデルの検討——
スマートフォンが視覚的注意に及ぼす影響——視覚探索課題に対する正誤反応、反応時間及び主観的評価を指標とした実験的検討——
歩行時のスマートフォン抑制意図に関連する心理的要因
人生の目的意識と精神的健康との関係——日常生活出来事に対する有益性発見の媒介効果——
援助者の感情状態が相談場面における問題解決思考に及ぼす影響

以上

〔補足〕

受理された修士論文は本学図書館にて所蔵されており、来館による閲覧・複写が可能です。また、タイトルと著者は OPAC [<https://library.kawasaki-m.ac.jp/opac/complexsearch>] の検索対象になっています。